ILO　ILOSTAT Database の使い方

> このデータベースでは、労働力人口、就業者、失業者、労働時間、賃金、労働災害、労働争議などのデータについて調べることができます。

URL ： https://ilostat.ilo.org/

１．上記 URL で「ILOSTAT」のページを表示し、「DATA」を選択する。
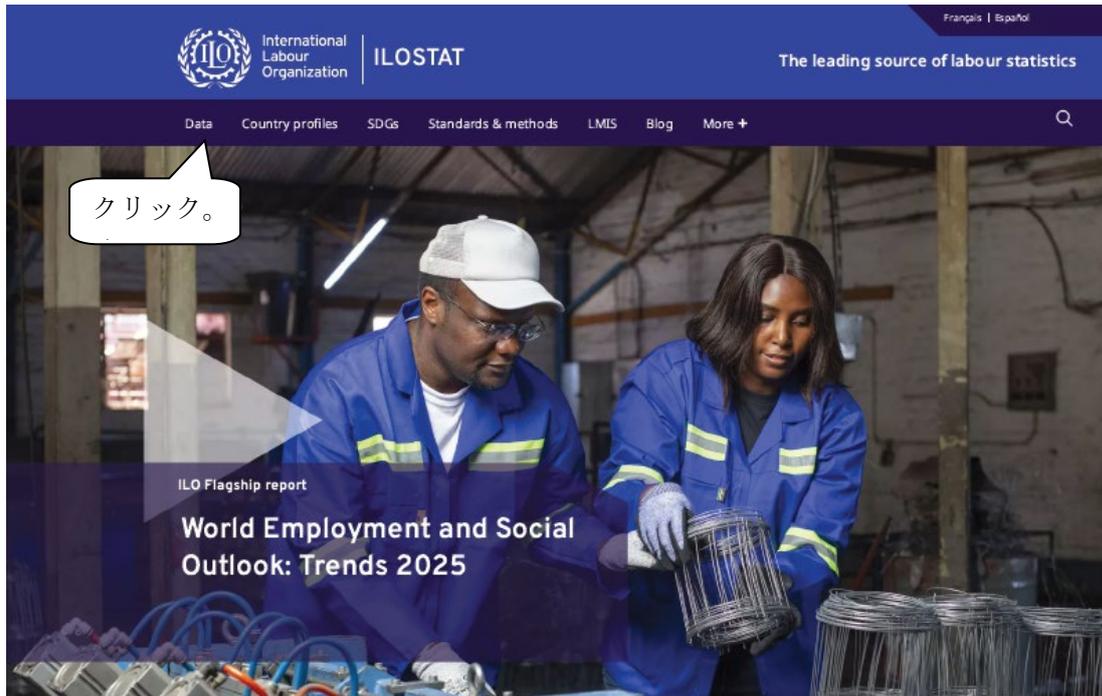
２．下にスクロールして、「Data tools」から「Data explorer」を選択する。

３．以下の画面が表示される。

【例】アメリカ合衆国の男女、年齢５歳階級別就業者数を 1998～2023 年まで調べる場合。

４．「Datasets」の下のプルダウン「▼」をクリックすると表示される空欄に「employment by sex and age」
と入力する。表示された候補の中から「Employment by sex and age (thousands) -Annual」を選択
する。

５．データの表示方法を変更する。
 (1) 「Filter」タブから「Reference area」のプルダウン「▼」をクリックし、「none」をクリックする。

 (2) 「all」と「none」の上の空欄に「united States」と入力して、「United States of America」を検索し選択する。

 (3) 「Sex」のプルダウン「▼」から、「Total，Male，Female」を選択する。

（4）「Age」のプルダウン「▼」から、「none」をクリックすることにより最初から入っている✓をすべて外した上で、「5-year bands: Total」から「5-year bands: 65+」まで✓を入れ選択する。

（5）最後に、時系列の目盛の始点「1998」及び終点「2023」を設定する。

６．データをダウンロード（ここでは CSV 形式）する。
　(1) 「Export」をクリックする。

　(2) プルダウン「▼」から「CSV」を選択し、「download」をクリックする。

　(3) データが表示されたところ。

【参考】各項目の定義、分類一覧等について

１．画面上部の「More＋」を選択後、「Concepts and definitions」をクリックする。
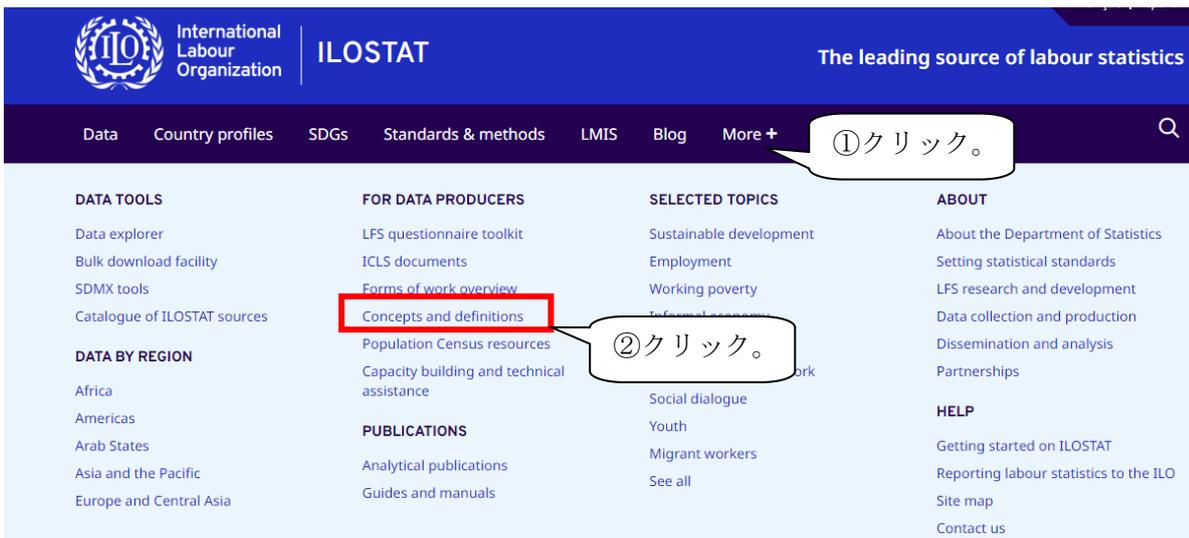
２．以下の画面が表示され、左側「Table of Contents」の「3. Database descriptions」、「4. Resolutions and guidelines」等から各項目の定義や分類一覧等を確認することができる。